

縄文土器

竹内 一貴《無題》2019年

眞板 雅文《無題》1984年

含 真治《cosmic wind》2012年

中村ヒカル《Beginning # 2》2019年

はじまりの技 創造の夢

中川村歴史民俗資料館にひっそりと佇む

縄文土器や昔の道具の数々。

改修工事の長期休館中に、

アンフォルメル中川村美術館で

現代美術家の作品と合わせて展示し、

太古の時代や古い時期の素材や技術と、

現代の美術の多様な表現とを紹介します。

長く使われてきた道具の魅力と、

新しい表現を追求する眼差しとの

協奏をお楽しみください。

耳飾り(縄文時代)

釜(ついで)

5.25^{thu} - 6.19^{mon} / 火・水曜日は休館

開館時間: 午前10時 - 午後5時 (受付終了: 午後4時30分)

入館料: 400円 高校生以下は無料

主催・会場 / アンフォルメル中川村美術館

協力 / 中川村歴史民俗資料館 / 長野県伊那北高等学校同窓会館 / 長野県西駒郷



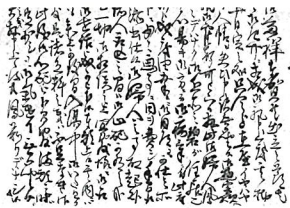
縄文土偶



漏斗(しゅうご)



注連飾り(しめかざり)



安藤碧鳳の手紙



《Beginning #5》2019年

中村 ヒカル(なかむら ひかる)

1994年長野県生まれ。京都芸術大学大学院修士課程修了、修了展優秀賞。京都で制作し、16年以降個展で発表を続け、陶芸の技法で制作した有機的な立体物を手がけている。伊那北高等学校創立100周年記念展(21年)、TRIAL GALLERY(22年)に出展。(京都府在住)



《無題》1984年

眞板 雅文(まいた まさふみ)

1944年中国東北部生まれ。94年、長野県富士見町の古民家をアトリエとするが、09年急逝。写真を用いた作品、ロープや布のほか竹や石、水など自然の素材を使った立体造形やインスタレーションを手がけ、国内外で幅広く活躍した。ヴェネチアビエンナーレに2回参加(76年/86年)。



《現実感の調整》2021年(部分)

石原 獨往(いしはら ひとこう) 本名 寛也

1962年長野県生まれ。新潟大学教育学部卒業。野中吟雪氏の指導を受け、のちに書家・秀島踏波氏と親交。長野県内の高校で書の芸術教育に携わるとともに、個展、二人展を開催。著書『自己を育てる書教育～人間として丸ごと大きく成長していくために～』(07年)、作品集『影が光を照らし始める瞬間(時)』(08年)がある。(飯田市在住)



《spiral dance-螺旋舞》2015年

合 真治(ごんしんじ) 本名 合津真治

1946年長野県生まれ。早稲田大学政経学部中退後、美学校で学ぶ。80年以降個展開催とともに、グループ展、野外展を企画、出展。様々な樹種の伐採木などを素材に制作し、16年には辰野町でヤマナシの巨樹を使用して公開制作。(東京都在住)



《無題》2019年

竹内 一貫(たけうち かずき)

1986年長野県生まれ。障害者支援施設長野県西駒郷に所属。脳性麻痺による身体的な不自由を抱えながらも、陶芸や絵画などの表現活動に精力的に取り組んでいる。22年、長野県障がい者文化芸術祭の絵画部門にて最優秀賞(知事賞)を受賞。(伊那市在住)



《Exis》2022年(部分)

山内 孝一(やまうち こういち)

1959年群馬県生まれ。和光大学人文学部芸術学科卒業。96年、長野県下伊那郡阿智村に移住。83年以降、個展、グループ展で絵画や自然の素材を使用したインスタレーションの発表を続けている。竹や石、粘土を使ったワークショップも精力的に手がける。(高森町在住)

ワークショップ

自分最古のお守りを作ろう!

中川村で発見された3000年前の土版を参考にしながら、土粘土で「縄文の土鈴(どれい)」を作ります。

※2週間後に窯で焼き上げてお渡します。

日時：5月27日(土) 午前10時～11時30分

会場：アンフォルメル中川村美術館アトリエ棟

参加募集：小・中学生15人(小学3年生以下は保護者同伴)

参加申込：5月22日(月)までに、アンフォルメル中川村美術館へ電話

またはメールでお申し込みください。※火・水は休館

参加料：500円



アンフォルメル
中川村美術館

Nagano



アクセス

自動車：中央道駒ヶ岳スマートICから25分
中央道駒ヶ根ICから30分 中央道松川ICから25分

電車：JR飯田線伊那大島駅下車 タクシー25分
JR飯田線飯島駅下車 タクシー20分

※新型コロナウイルス感染症により会期、イベント等に変更が生じる場合があります。
当館ホームページで最新情報をご確認ください。

主催/会場

アンフォルメル中川村美術館

〒399-3801 長野県上伊那郡中川村大草2124番地

電話：0265-88-2680 (FAX兼)

E-mail: museuminf@cek.ne.jp

https://www.informelmuseum.com

入館割引

会期中にこのチラシをお持ちになってご来館いただくと、入館料お一人100円引きいたします。(お二人まで、当日限り)